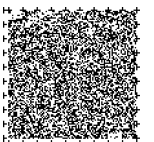


第6章

付 属 資 料



資料 1 青梅市健康増進計画策定懇談会設置要綱

1 設置

21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21）の趣旨を踏まえ、平成22年度から平成26年度までの青梅市健康増進計画（以下「計画」という。）の策定に当たり、必要事項の検討を行うため、青梅市健康増進計画策定懇談会（以下「懇談会」という。）を設置する。

2 所掌事項

懇談会は、計画の策定に関し、必要な事項を検討する。

3 組織

懇談会は、次に掲げる者につき、青梅市長（以下「市長」という。）が委嘱する委員10人以内をもって組織する。

- (1) 学識経験者 1人
- (2) 青梅市医師会等の代表 3人
- (3) 西多摩保健所の職員 1人
- (4) 企業の代表 1人
- (5) 市民団体の代表 2人
- (6) 公募の市民 2人以内

4 委員の任期

委員の任期は、第8項に定める報告のあった日の翌日までとする。

5 会長および会長職務代理者

- (1) 懇談会に会長および会長職務代理者を置く。
- (2) 会長および会長職務代理者は、委員が互選する。
- (3) 会長は懇談会を代表し、会務を総理する。
- (4) 会長職務代理者は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

6 会議

- (1) 懇談会の会議は、必要に応じて会長が招集し、会長が議長となる。
- (2) 懇談会の会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。

7 意見の聴取等

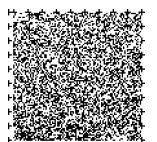
懇談会は、必要があると認めるときは、委員以外の出席等を求めて意見を聴き、または資料の提出を求めることができる。

8 報告

会長は、懇談会の検討結果をまとめ、市長に報告する。

9 庶務

懇談会の庶務は、健康担当課において処理する。

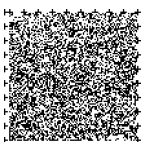


10 その他

この要綱に定めるもののほか、懇談会の運営に関し必要な事項は、懇談会が定める。

11 実施期日

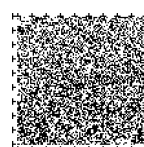
この要綱は、平成21年4月1日から実施し、第8項に規定する報告のあった日の翌日をもって廃止する。



資料2 青梅市健康増進計画策定懇談会委員名簿

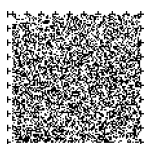
* ◎…会長、○…会長職務代理

氏名	選出区分	現職
◎北島勉	学識経験者	杏林大学総合政策部 教授
○野本正嗣	青梅市医師等の代表	青梅市医師会 副会長
三井博	〃	青梅市歯科医師会 会長
針生暎郎	〃	青梅薬剤師会 副会長
小林啓子	西多摩保健所の職員	東京都西多摩保健所 地域保健推進担当 副参事
河合慶一	企業の代表	(株)日立製作所 マイクロデバイス事業部 総務部長
志村文也	市民団体の代表	青梅市自治会連合会 副会長
水村豊	〃	青梅市体育指導委員協議会 会長
高水秀美	公募の市民	



資料3 青梅市健康増進計画策定懇談会検討経過

平成21年度		
平成21年 8月10日	第1回 策定懇談会	<ul style="list-style-type: none"> ・会長の互選について ・会長職務代理者の互選について ・中間評価の状況について ・今後のスケジュールについて
10月7日	第2回 策定懇談会	<ul style="list-style-type: none"> ・市民意識調査の集計結果報告について ・取り組み状況調査の取りまとめ結果について ・現計画「数値目標」達成状況のまとめ ・課題の抽出について
11月25日	第3回 策定懇談会	<ul style="list-style-type: none"> ・策定スケジュールの変更(案)について ・課題のまとめについて ・骨子(案)について
平成22年 1月27日	第4回 策定懇談会	<ul style="list-style-type: none"> ・クロス集計結果の報告 ・青梅市健康増進計画(案)について
2月15日 ～3月1日	計画案への市民意見の募集(パブリック・コメント)	
3月30日	第5回 策定懇談会	<ul style="list-style-type: none"> ・パブリック・コメント結果について ・青梅市健康増進計画および概要版について



資料 4 青梅市健康増進計画調査検討会設置要綱

1 設置

21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21）を踏まえ、平成22年度から平成26年度までの青梅市健康増進計画（以下「計画」という。）の策定に当たり、必要事項の検討を行うため、青梅市健康増進計画調査検討会（以下「検討会」という。）を設置する。

2 所掌事項

検討会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 計画の対象分野および各分野の指標に関すること。
- (2) 青梅市における健康づくり運動の推進方策に関すること。
- (3) その他青梅市長（以下「市長」という。）が必要と認めること。

3 組織

検討会は、委員12人をもって組織し、次の職にある者をこれに充てる。

- (1) 委員長 健康福祉部長
- (2) 副委員長 健康課長
- (3) 委員 企画調整課長、保険年金課長、福祉総務課長、子育て支援課長、高齢介護課長、障害者福祉課長、総務課長、社会教育課長、体育課長、総合病院管理課長

4 委員長の職務および代理

- (1) 委員長は、検討会を代表し、会務を総理する。
- (2) 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

5 会議

- (1) 検討会は、必要に応じて委員長が招集し、委員長が議長となる。
- (2) 委員長が必要と認めるときは、検討会に委員以外の者の出席を求めることができる。

6 部会

計画の策定に関する事項について調査および研究を行うため、検討会に部会を置き、次の11人をもって組織する。

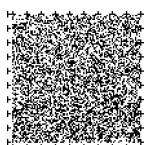
- (1) 部会長 健康課長
- (2) 副部会長 部会長が指名する職員
- (3) 部会員 検討会の各委員が推薦する職員

7 報告

委員長は、必要に応じて検討会の検討経過および最終検討結果を市長に報告する。

8 庶務

検討会および部会の庶務は、健康課において処理する。

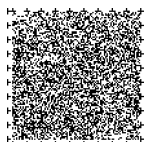


9 その他必要事項

この要綱に定めるもののほか、検討会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

10 実施期日

この要綱は、平成20年6月1日から実施する。



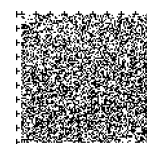
資料5 青梅市健康増進計画調査検討会および部会名簿

<調査検討会名簿> * ◎…委員長、○…副委員長

氏名	所属部課
◎ 関塚泰久	健康福祉部長
○ 池田 央	健康福祉部健康課長
水村和朗	企画部企画調整課長
岩波秀明	市民部保険年金課長
横手良夫	健康福祉部福祉総務課長
清水 宏	健康福祉部子育て支援課長
市川 薫	健康福祉部高齢介護課長
星野和弘	健康福祉部障害者福祉課長
柳内秀樹	学校教育部総務課長
藤野唯基	社会教育部社会教育課長
地引静雄	社会教育部体育課長
国生隆利	総合病院事務局管理課長

<部会名簿> * ◎…部会長、○…副部会長

氏名	所属部課
◎ 池田 央	健康福祉部健康課長
○ 松永和浩	企画部企画調整課企画調整担当主査
井上敏博	市民部保険年金課保険給付係長
平岡広子	健康福祉部福祉総務課課庶務係主事
町田幸子	健康福祉部子育て支援課児童福祉係長
斎藤剛一	健康福祉部高齢介護課包括支援係長
北村和寛	健康福祉部障害者福祉課庶務係長
永沢雅文	学校教育部総務課庶務係長
井上 修	社会教育部社会教育課社会教育係長
今成時男	社会教育部体育課体育係長
木村芳夫	総合病院管理課庶務係長



資料6 「健康づくりに関する市民意識調査」結果

《調査の概要》

1 調査の目的

『青梅市健康増進計画』（平成17～21年度）が平成21年度をもって計画期間の終了を迎えることから、市民の生活習慣や健康づくりに関する意識や意向を把握し、計画改定の基礎資料とすることを目的とする。

2 調査方法

郵送による配付・回収

3 実施時期

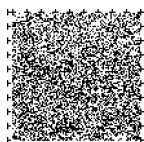
平成20年11月1日～平成20年12月1日

4 調査対象

18歳から70歳代の市民の中から無作為に抽出した2,000人

5 調査票配付・回収状況

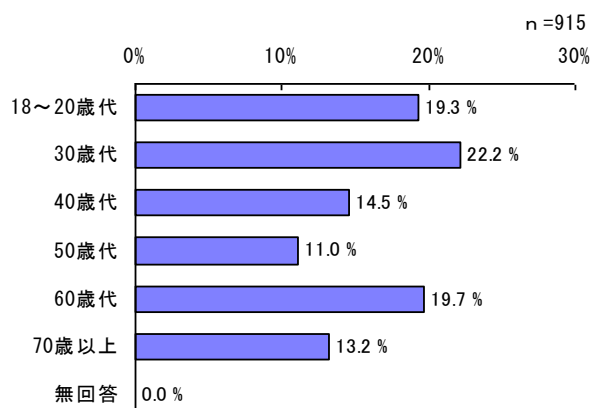
調査対象者数	2,000人
有効回収票数	915票
有効回収率	45.8%



《自身のことについて》

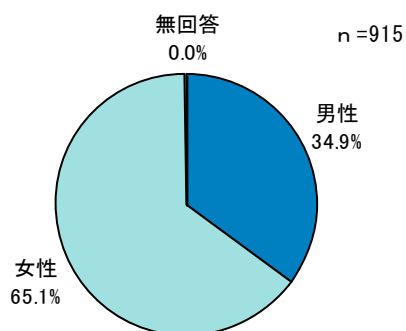
◆年 齢 * 「30歳代」が最も多い

問1 平成20年11月1日の年齢をお答えください。(一つに〇)



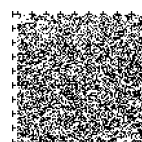
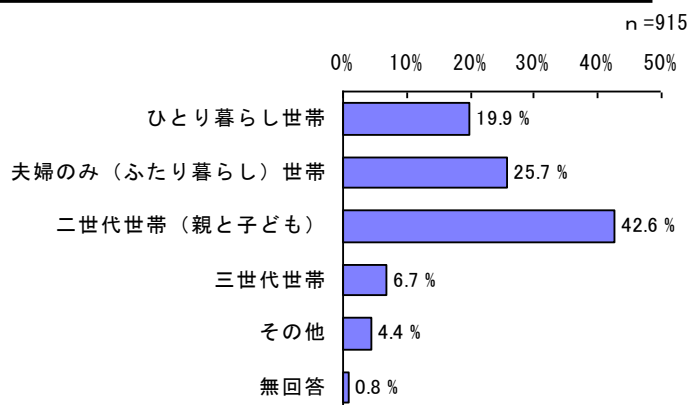
◆性 別 * 「女性」が6割台半ば

問2 性別をお答えください。(どちらかに〇)



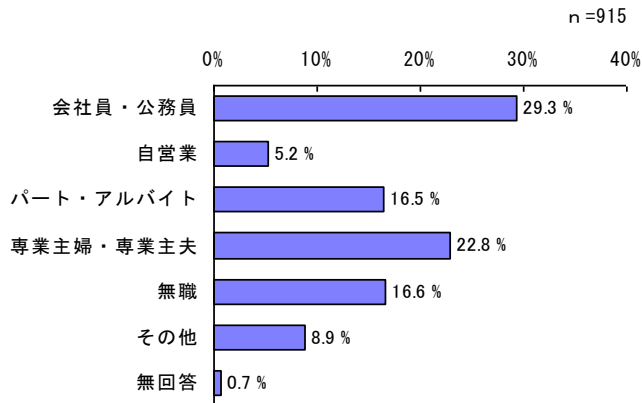
◆家族構成 * 「二世帯世帯」が4割を超える

問3 御家族の構成をお答えください。(一つに〇)



◆職業 * およそ3割が会社員・公務員

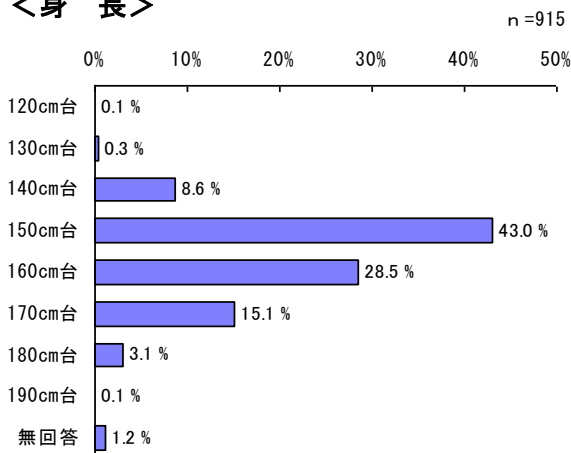
問4 御職業をお答えください。(一つに〇)



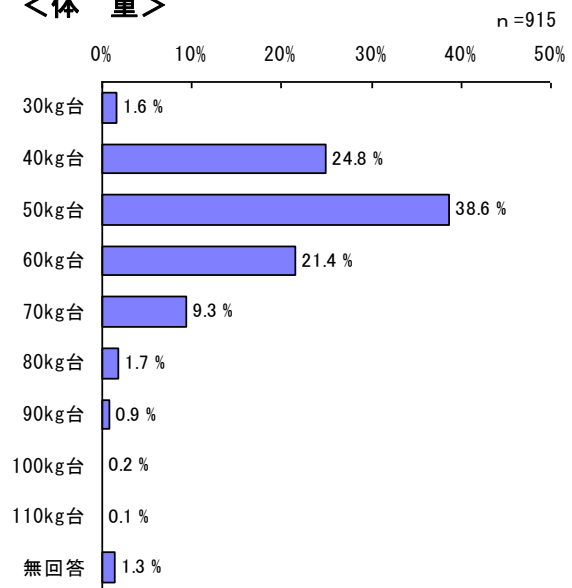
◆現在の身長・体重・BMI * 「標準」が7割

問5 身長と体重を御記入ください。

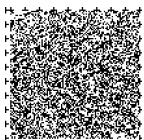
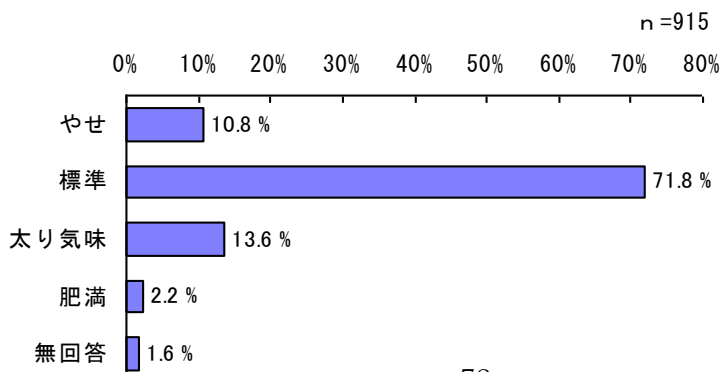
<身長>



<体重>

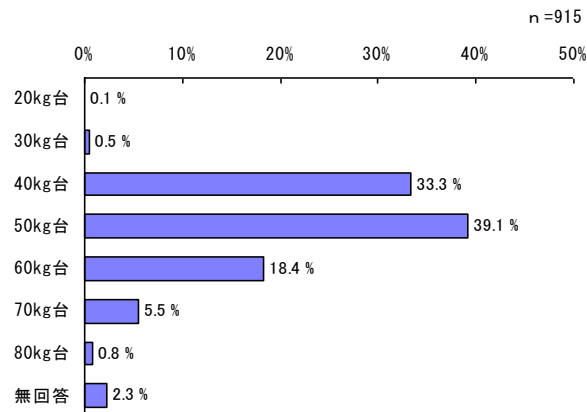


<BMI値からみる「やせ～標準～肥満」>



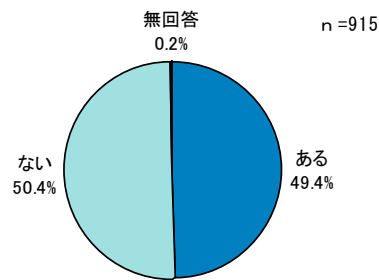
◆適切だと思う体重 * 「50kg台」が最も多い

問6 御自身が適切であると思う体重を御記入ください。



◆体重をはかる習慣 * 「ある」と「ない」はほぼ同率

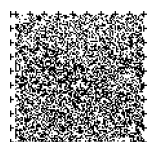
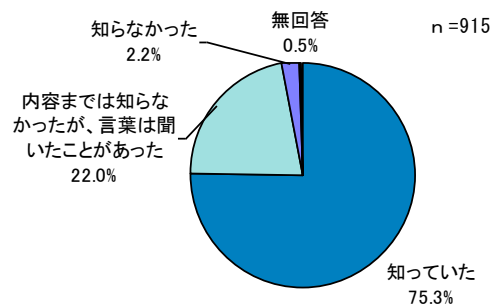
問7 週1回以上、体重をはかる習慣がありますか。



《生活習慣病について》

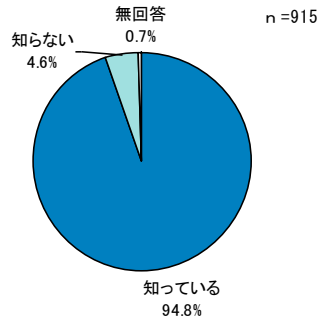
◆生活習慣病の認知度 * 内容についての認知度は2割強

問8 生活習慣病とは何か知っていましたか。(一つに○)



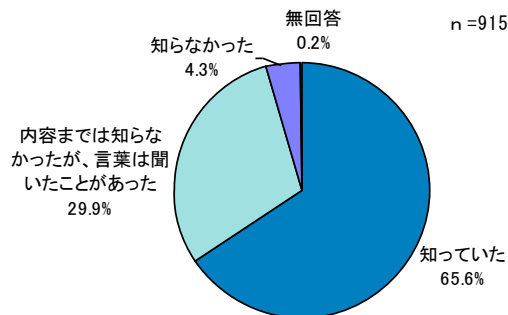
◆肥満と生活習慣病との関係 * 「知っている」が9割台半ば

問9 肥満が生活習慣病を引き起こしやすくしていることを知っていますか。(どちらかに○)



◆メタボリックシンドロームについて * 内容についての認知度は3割強

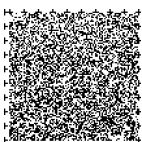
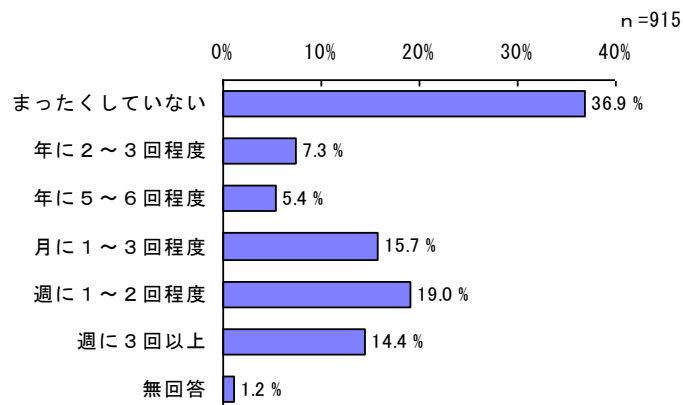
問10 内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）とは、腹囲（へそ周り）が男性85cm以上、女性90cm以上で、高血圧、高血糖、脂質異常のうち2つ以上持っている状態のことをいいます。この内容を知っていますか。(一つに○)



《運動習慣について》

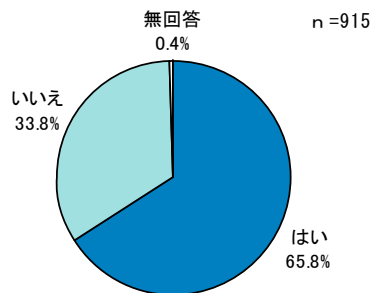
◆行った運動やスポーツの頻度 * 「まったくしていない」が最も多い

問11 この1年間に運動やスポーツをどのくらいやりましたか。(一つに○)



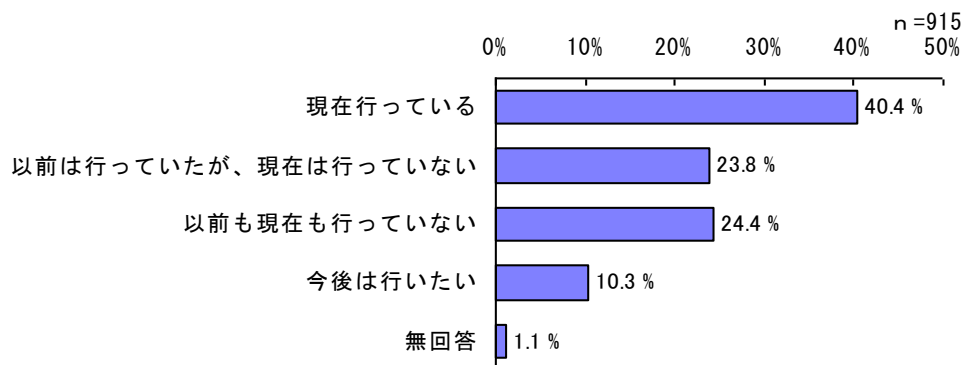
◆意識的に体を動かすことを心がけているか * “心がけている”は6割台半ば

問 12 日頃、意識的に体を動かすように（エレベーターを利用するのではなく階段を利用するなど）心がけていますか。（どちらかに○）



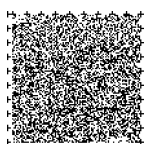
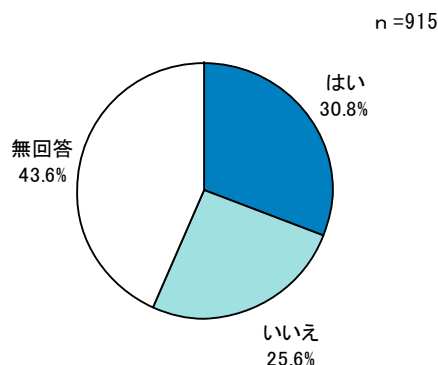
◆日常的に運動しているか * 「現在行っている」のは4割

問13 日頃、ウォーキング、ジョギング、サイクリング（自転車）、水泳などの運動を行っていますか。（一つに○）



◆現在行っている運動について * 「はい」が「いいえ」を上回る

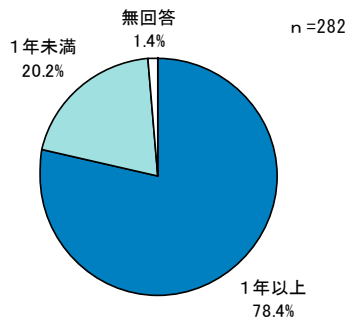
問 14 現在行っている運動は、1回30分以上の運動で週2回以上行っていますか。（どちらかに○）



◆運動を行っている期間 * 「1年以上」が圧倒的に多い

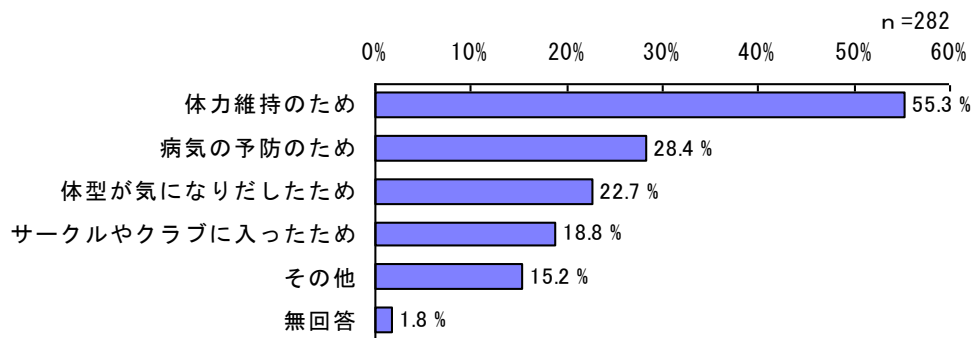
＜問 14 で「はい」と回答された方にお伺いします。＞

問 14-1 どのくらいの期間、運動を行っていますか。(どちらかに○)



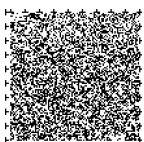
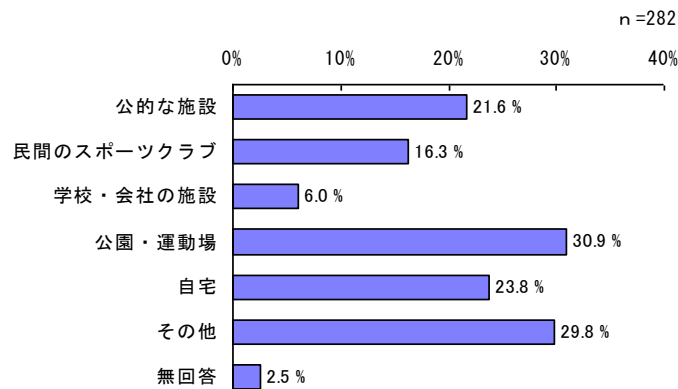
◆運動を始めた動機 * 「体力維持のため」が5割台半ば

問 14-2 運動を始めた動機は何ですか。(あてはまるものすべてに○)



◆運動を行う施設、場所 * 「公園・運動場」が最も多い

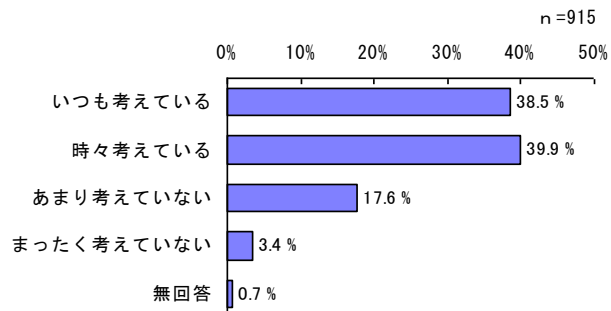
問 14-3 どのような施設、場所で運動していますか。(あてはまるものすべてに○)



《食生活習慣について》

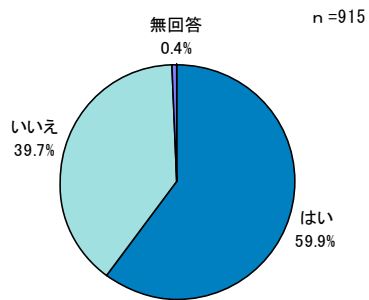
◆食事の栄養バランス * 栄養バランスを考えている”はおよそ8割

問 15 食事をとるとき、栄養のバランスを考えていますか。(一つに○)



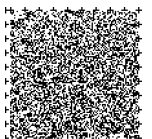
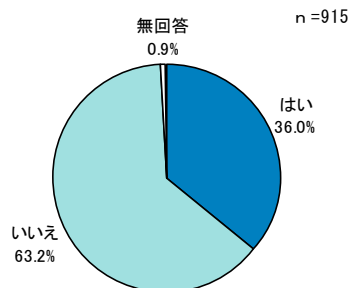
◆栄養バランスを考えた食事づくり * “つくることできる”が6割

問 16 自分でバランスよく食品を選んだり、食事をつくることができますか。(どちらかに○)



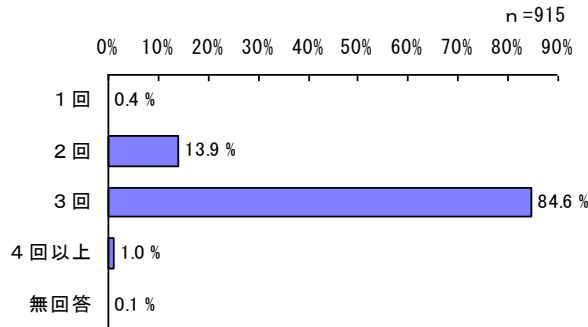
◆適切な1日のカロリー量 * “知らない”が6割前半

問 17 自分にちょうどよい1日のカロリーを知っていますか。(どちらかに○)



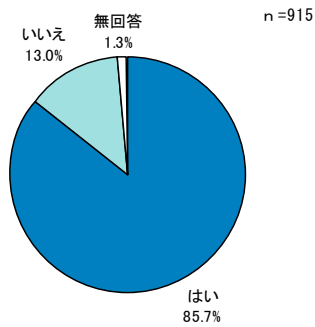
◆ 1日の食事回数 * “1日に3回” が8割台半ば

問 18 1日の食事回数は何回ですか。(一つに〇)



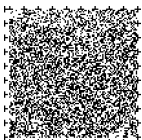
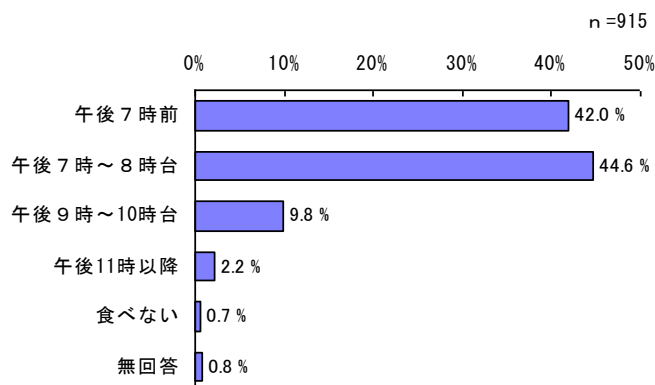
◆ 日頃、朝食をとっているか * “朝食をとる” が圧倒的に多い

問 19 ふだん、朝食をとりますか。(どちらかに〇)



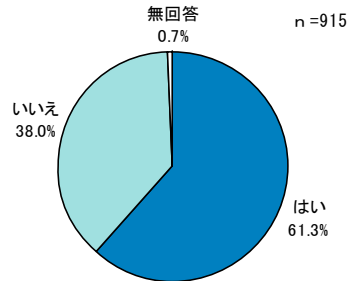
◆ 夕食の開始時間 * 夕食は「午後7時～8時台」が最も多い

問 20 夕食の開始時間は何時頃ですか。(一つに〇)



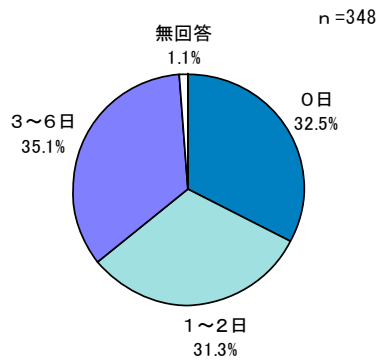
◆2人以上で食事をとっているか・食事に30分以上かけているか * “2人以上で30分以上かける”が6割強

問21 1日1回は、家族や友人等と一緒に（2人以上で）、30分以上かけて食事をするようにしていますか。（どちらかに○）



◆家族や友人等と食事をする日数 * 週に「3～6日」が最も多い

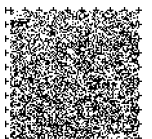
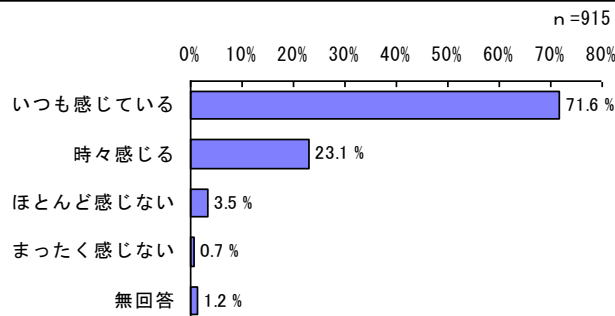
<問21で「いいえ」と回答された方にお伺いします。>
問21-1 週に何回くらい、家族や友人等と食事をとっていますか。（一つに○）



◆食事がおいしい（または楽しい）と感じられるか

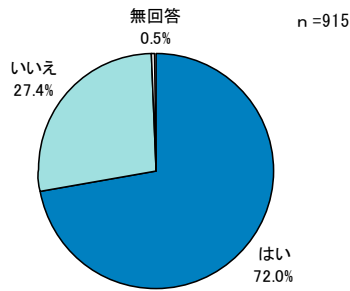
* 「いつも感じている」が圧倒的に多い

問22 食事がおいしい（または楽しい）と感じられますか。（一つに○）



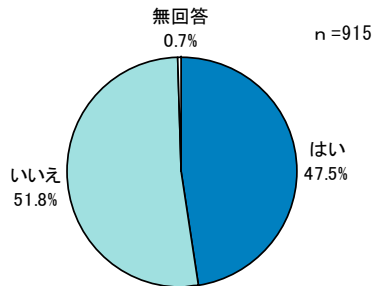
◆野菜を毎食、食べているか * “毎食食べている” が圧倒的に多い

問 23 野菜を毎食、食べていますか。(どちらかに○)



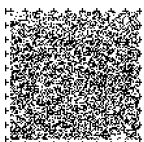
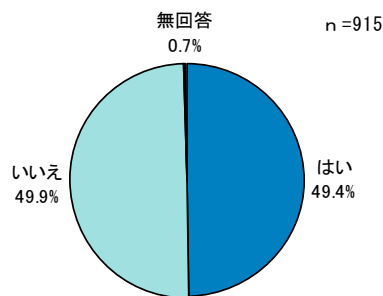
◆脂肪分の多い食事 * 「いいえ」が「はい」を僅かに上回る

問 24 脂肪分の多い食事（肉・揚げ物・ラーメン等）をよく食べますか。(どちらかに○)



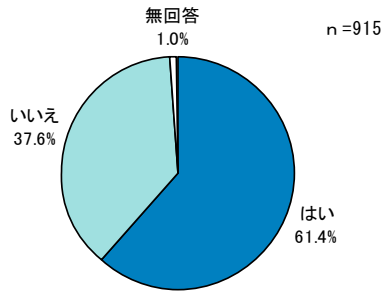
◆甘いものを1日2回以上とっているか * 「はい」と「いいえ」がほぼ同率

問 25 甘いもの（菓子・ジュース・コーヒー・スポーツ飲料水など）を1日2回以上とっていますか。(どちらかに○)



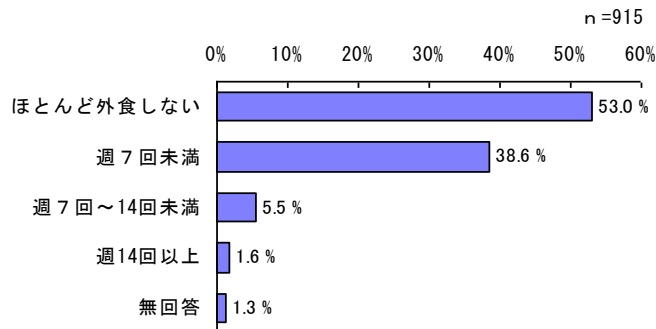
◆ 塩分控えめに心をかけているか * “心がけている” が6割強

問26 日頃、塩分控えめ（薄味）に心がけていますか。（どちらかに○）



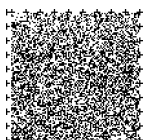
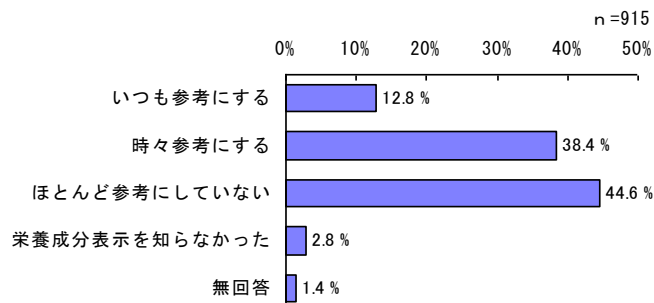
◆ 外食をする頻度 * 「ほとんど外食しない」が過半数

問27 ふだん、外食（飲食店での食事・出前・市販の弁当）をすることがありますか。（一つに○）



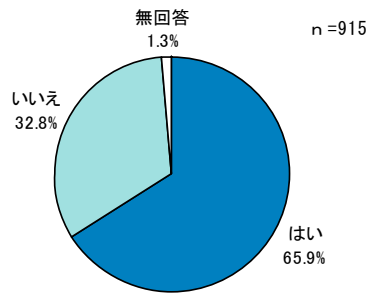
◆ 「栄養成分表示」を参考にしているか * 「ほとんど参考にしていない」が最も多い

問28 外食するときや食品を購入するときに、「栄養成分表示」を参考にしていますか。（一つに○）



◆「栄養成分表示」をしている店の利用意向 * “利用したい”は6割台後半

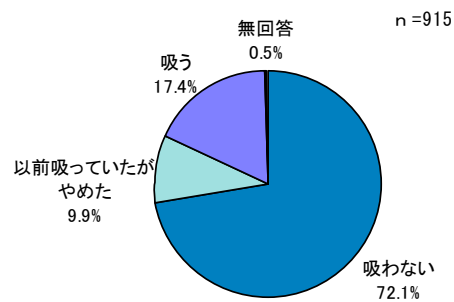
問29 「栄養成分表示」をしている店を利用したいと思いますか。(どちらかに○)



《たばこについて》

◆喫煙するか * 「吸わない」が圧倒的に多い

問30 たばこを吸いますか。(一つに○)

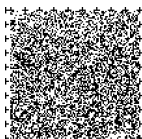
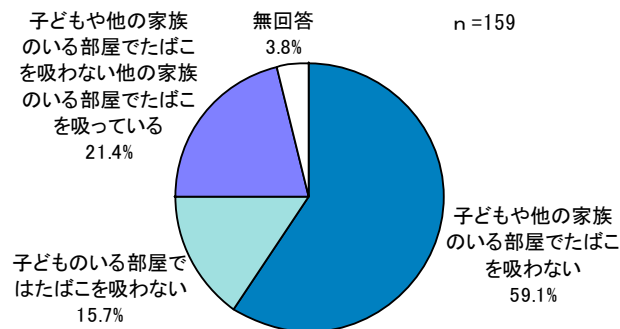


◆家族のいる部屋での喫煙

* 「子どもや他の家族のいる部屋でたばこを吸わない」がおよそ6割

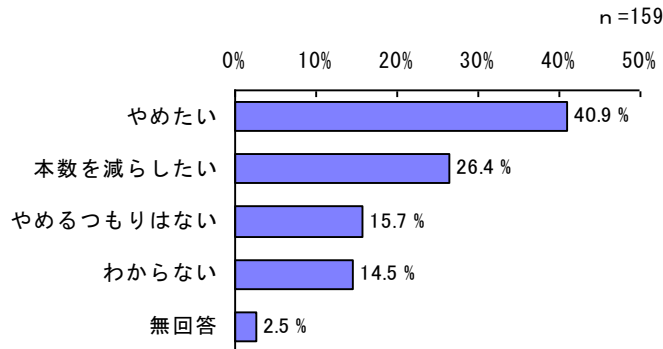
<問30で「吸う」と回答された方にお伺いします。>

問30-1 子どもや他の家族のいる部屋でたばこを吸っていますか。(一つに○)



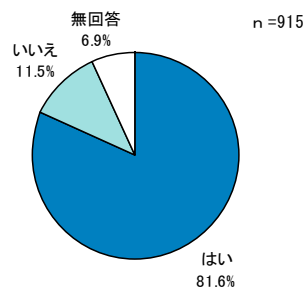
◆ たばこをやめたいか * 「やめたい」が4割

問 30-2 たばこをやめたいと思っていますか。(一つに○)



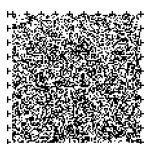
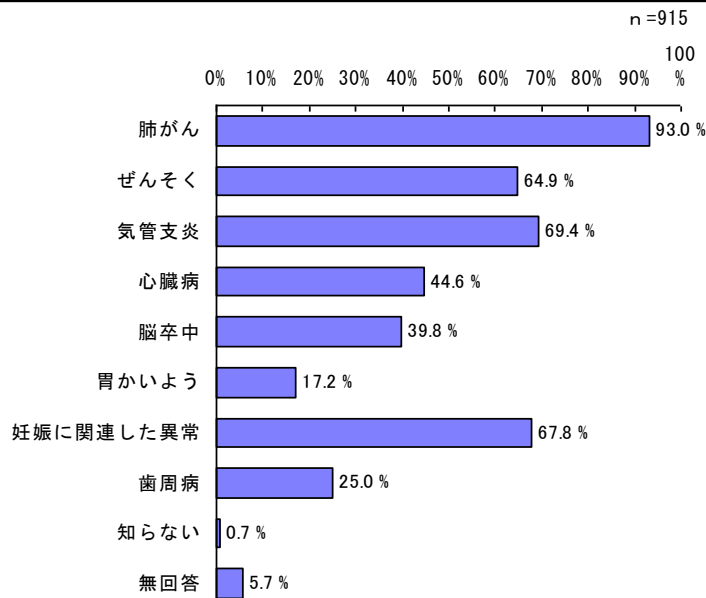
◆ 「受動喫煙」の認知度 * “「受動喫煙」を知らない”は8割強

問 31 室内などで、他人のたばこの煙を吸わされることを「受動喫煙」といいますが、知っていましたか。(どちらかに○)



◆ たばこが及ぼす健康への影響についての知識 * 「肺がん」が9割を超える

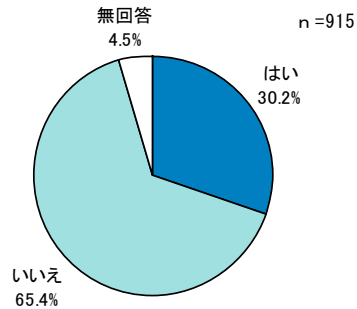
問 32 たばこが及ぼす健康への影響について知っていますか。(あてはまるものすべてに○)



《お酒について》

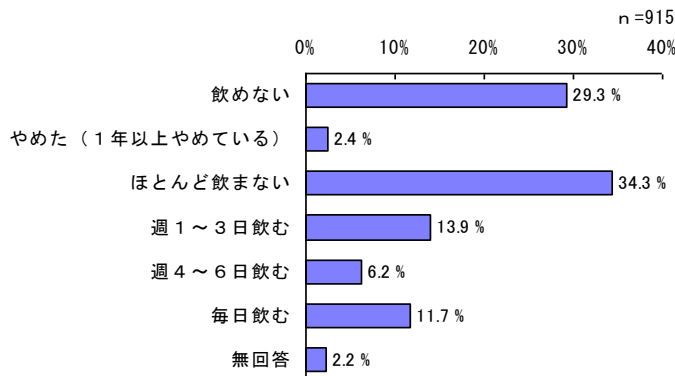
◆ 1日あたりの飲酒の適量 * “適量を知らない” が65%

問 33 成人の1日あたりの飲酒の適量を知っていますか。(どちらかに○)



◆ 飲酒の頻度 * 「ほとんど飲まない」が最も多い

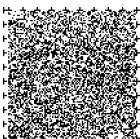
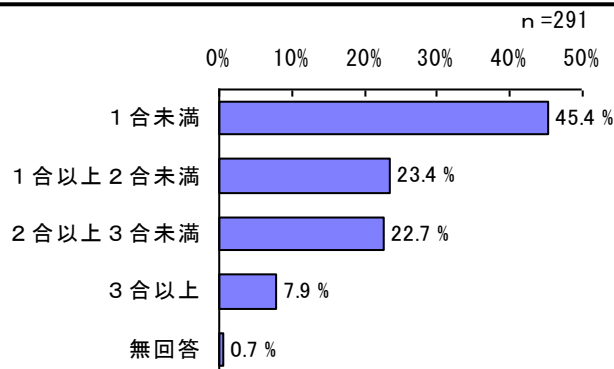
問 34 平均してどのくらいお酒を飲みますか。(一つに○)



◆ 飲むお酒の分量 * 「1合未満」が最も多い

<問 34 で「週1~3日飲む」「週4~6日飲む」「毎日飲む」と回答された方にお伺いします。>

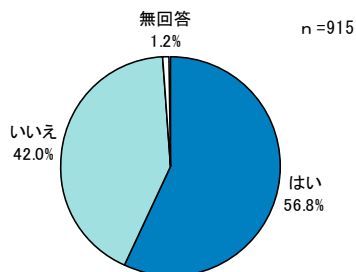
問 34-1 飲むお酒の分量は、日本酒に換算して1日に平均どのくらいですか。(一つに○)



《歯の健康について》

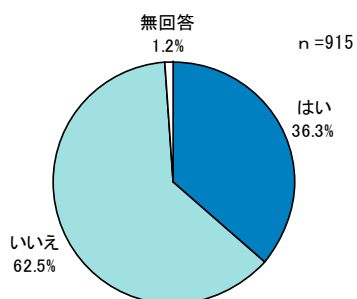
◆かかりつけ歯科医の有無 * “かかりつけ歯科医がいる” は約57%

問35 定期健診、歯石除去等をしてくれる「かかりつけ歯科医」がありますか。(どちらかに○)



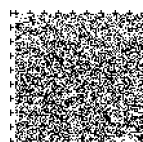
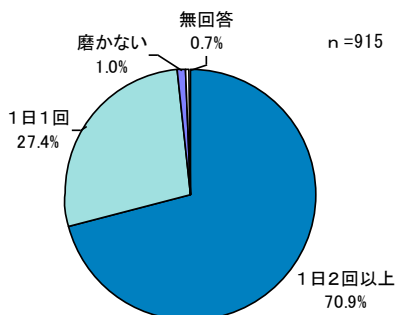
◆歯科健診の受診状況 * “健診を受けていない” が6割強

問36 年に1回以上、歯の健診を受けていますか。(どちらかに○)



◆歯をみがく回数 * 「1日に2回以上」が7割

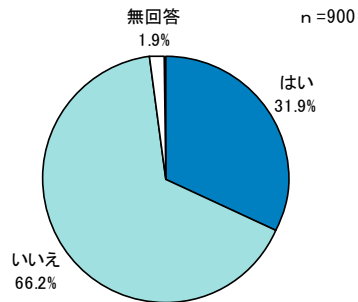
問37 1日何回くらい歯をみがきますか。(一つに○)



◆歯みがきの時間 * “十分な時間をかけていない” が6割台半ば

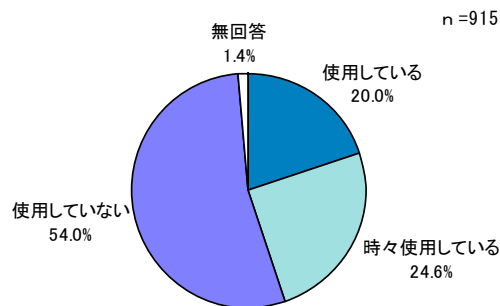
＜問 37 で「1日2回以上」「1日1回」と回答された方にお伺いします。

問 37-1 歯の病気を予防するためには、歯のすべての面を丁寧にみがいて歯垢を取り去ることが必要ですが、1日1回は、十分な時間（10分程度）をかけてみがいていますか。
(どちらかに○)



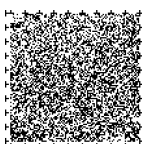
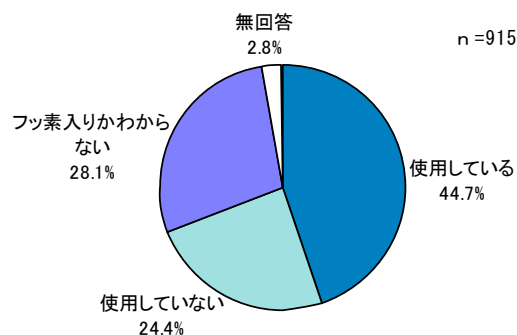
◆デンタルフロスや歯間ブラシの使用 * 「使用していない」が過半数

問 38 デンタルフロス（糸ようじ）や歯間ブラシを使用していますか。(一つに○)



◆フッ化物配合（フッ素）歯みがき剤の使用 * 「使用している」が4割台半ば

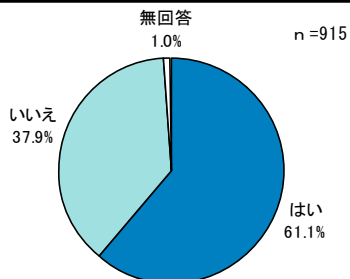
問 39 フッ化物配合（フッ素）歯みがき剤を使用していますか。(一つに○)



《睡眠について》

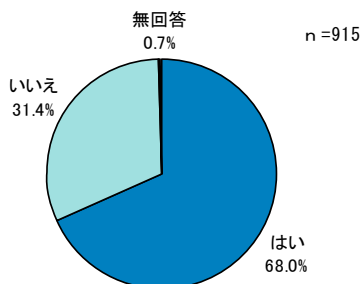
◆十分に睡眠がとれているか * “十分な睡眠がとれている”はおよそ6割

問 40 睡眠は十分とれていると感じていますか。(どちらかに○)



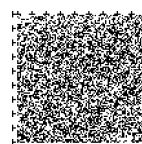
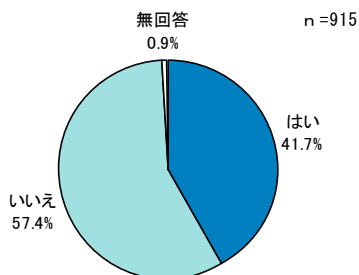
◆途中で目覚めること * “途中で目覚めることがある”は約7割

問 41 途中で目覚めることがありますか。(どちらかに○)



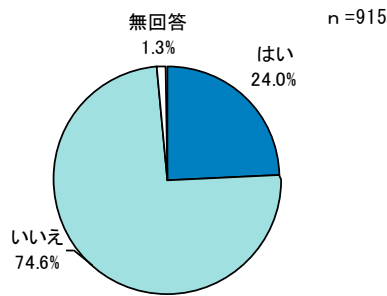
◆寝付けないこと * “寝付けないことがある”は4割強

問 42 なかなか寝付けないことがありますか。(どちらかに○)



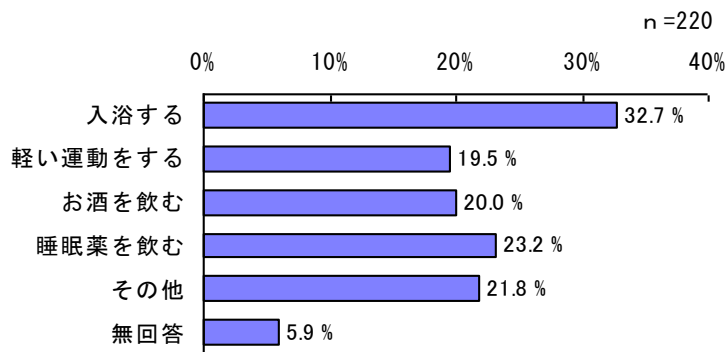
◆眠るための工夫 * ”工夫はしていない“がおよそ75%

問 43 眠るために何か工夫をしていますか。(どちらかに○)



◆工夫の内容 * 「入浴する」が3割強

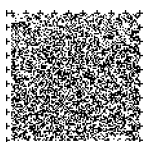
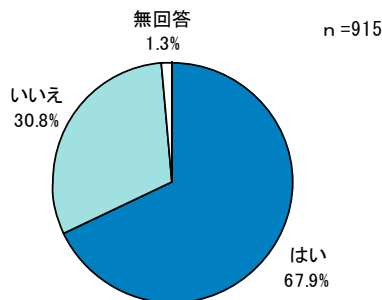
<問 43 で「はい」と回答された方にお伺いします。>
 問 43-1 眠るためにどのような工夫をされていますか。(あてはまるものすべてに○)



《日頃の健康管理について》

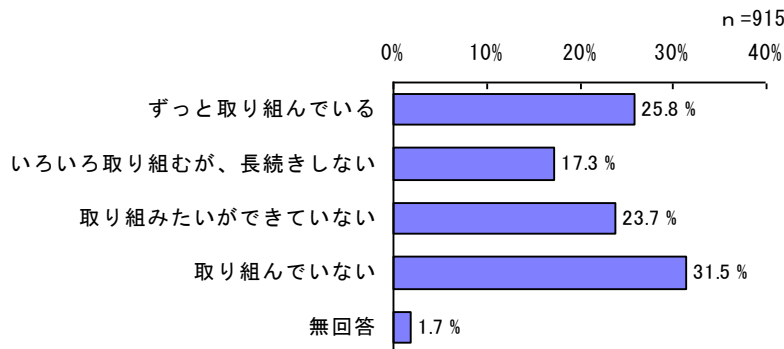
◆健康の意識 * “健康だと思う”がおよそ7割

問 44 自分は健康だと思いますか。(どちらかに○)



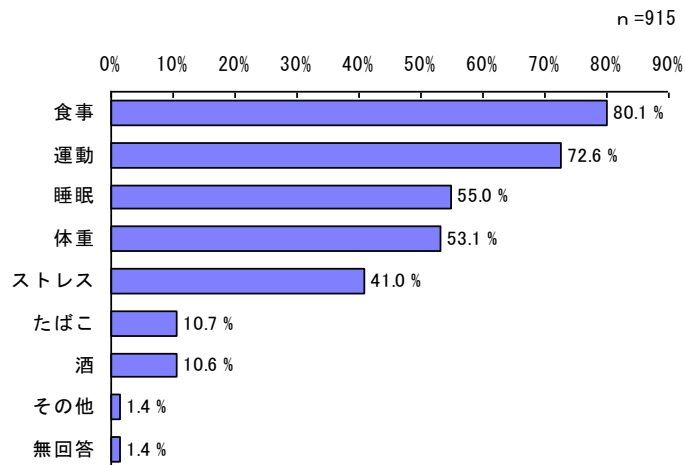
◆健康づくりのために取り組んでいること * 「取り組んでいない」が3割を超える

問 45 健康づくりのために、何か取組んでいますか。(一つに○)



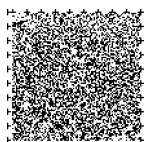
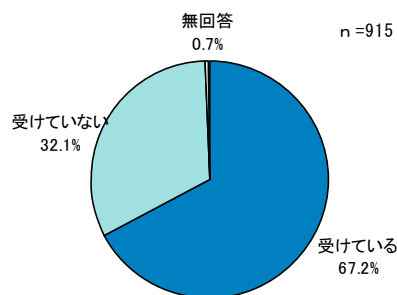
◆健康に関して気をつけていること・気をつけたいこと * 「食事」が8割

問 46 健康に関してどのようなことに気をつけていますか。あるいは、今後、どのようなことに気をつけたいですか。(あてはまるものすべてに○)



◆健康診断の受診状況 * 「受けている」が「受けていない」の2倍以上

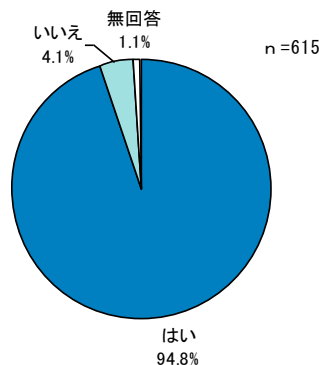
問 47 定期的（年1回）に健康診断を受けていますか。(どちらかに○)



◆自分の健康状態 * “健康状態がわかった” がおよそ95%

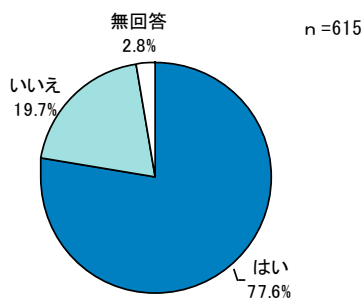
<問47で「受けている」と回答された方にお伺いします。>

問47-1 健康診断の結果を見て、自分の健康状態がわかりましたか。(どちらかに○)



◆健康づくりへの動機づけ * “動機づけになった” がおよそ8割

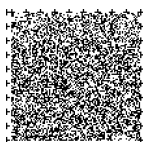
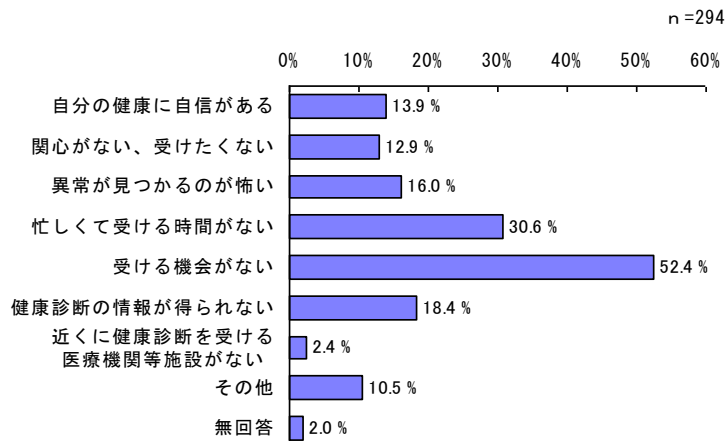
問47-2 健康診断により、健康づくりへの動機づけになりましたか。(どちらかに○)



◆健康診断を受診していない理由 * 「受ける機会がない」が過半数で最も多い

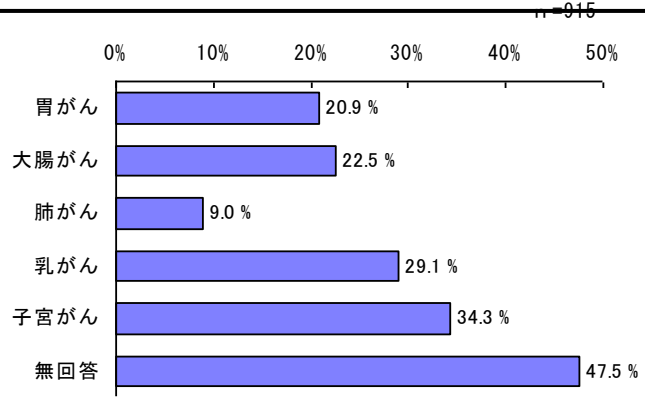
<問47で「受けていない」と回答された方にお伺いします。>

問47-3 健康診断を受けていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)



◆受診したことがあるがん検診 * 「子宮がん」が最も多い

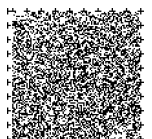
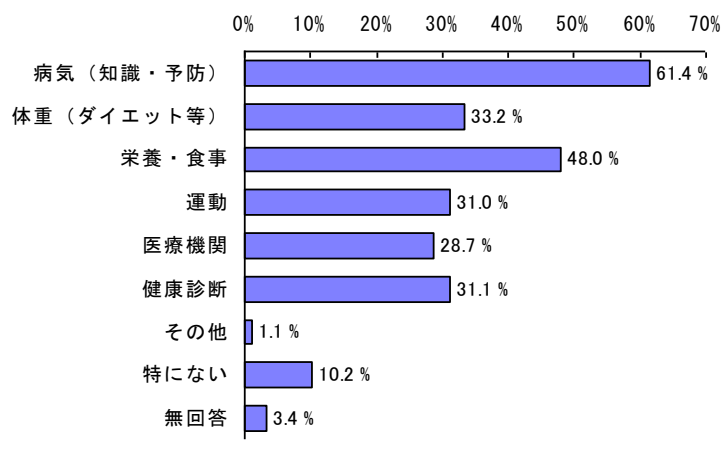
問 48 以下のがん検診を受診したことはありますか。(あてはまるものすべてに○)



《健康情報について》

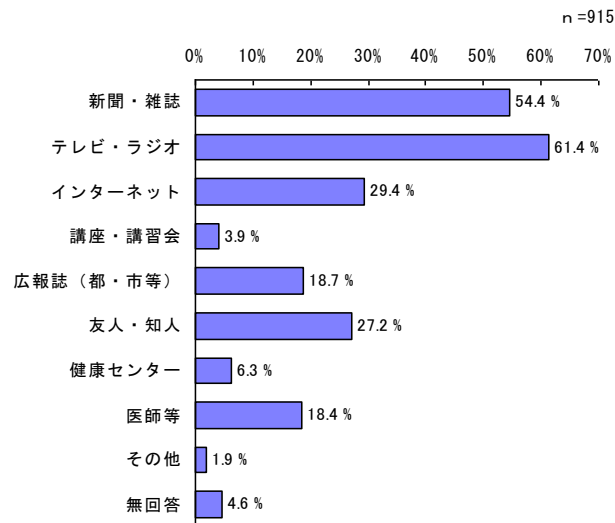
◆健康に関して知りたい情報 * 知りたい情報は「病気(知識・予防)」が最も多い

問 49 健康に関して知りたい情報は何ですか。(あてはまるものすべてに○)



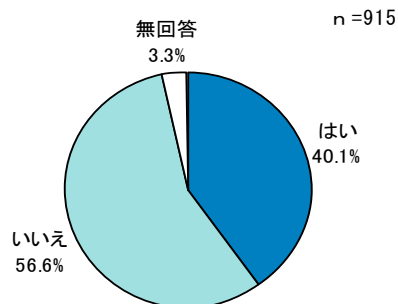
◆ 健康についての情報の入手先 *入手先は「テレビ・ラジオ」が最も多い

問 50 健康について知りたい情報は何かから得ていますか。(あてはまるものすべてに○)



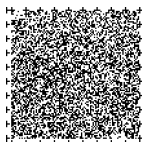
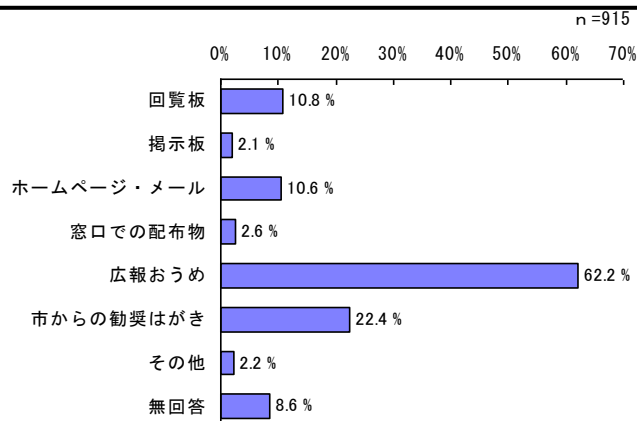
◆市の健康情報の入手状況 * “情報を得ていない” がおよそ57%

問 51 市がお知らせする健康に関する情報を得ていますか。(どちらかに○)



◆情報を入手する方法 * 「広報おうめ」が6割を超える

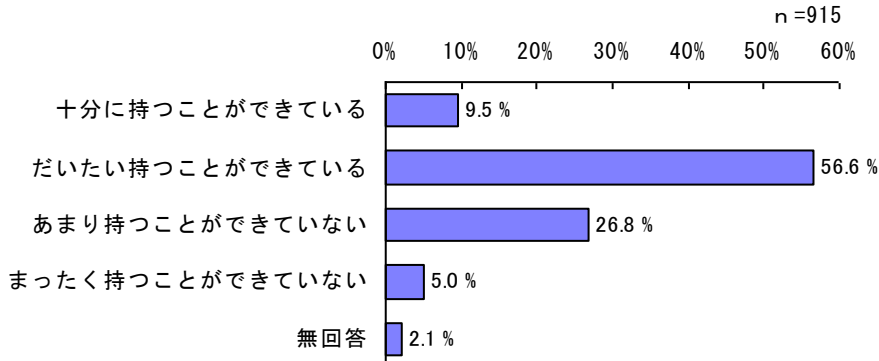
問 52 市がお知らせする健康に関する情報をどのような方法で得ていますか。あるいは、今後、どのような方法で得たいと思われませんか。(一つに○)



《ストレスについて》

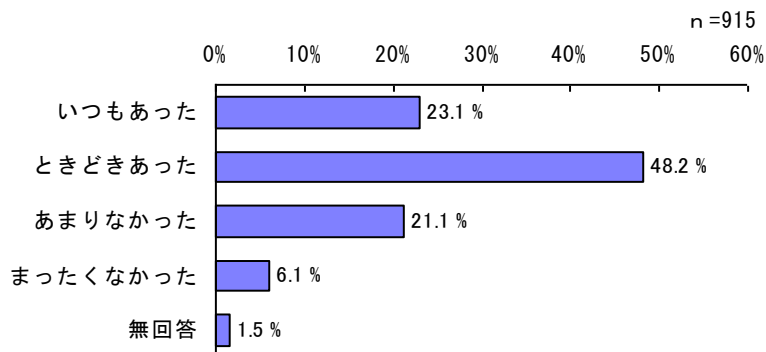
◆こころのゆとり * “ゆとりを持つことができています” が66%

問 53 毎日の生活のなかでこころのゆとりを持つことができていますか。 (一つに〇)



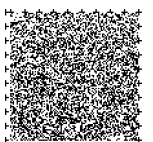
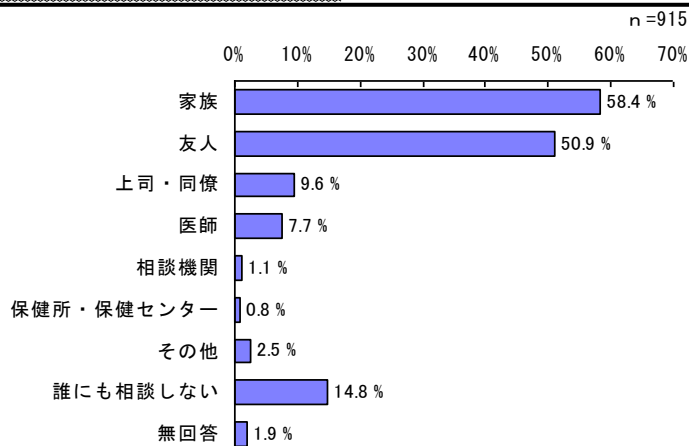
◆不満・悩み・ストレス * “ストレスがあった” が7割

問 54 この1か月間に不満・悩み・ストレスなどがありましたか。(一つに〇)



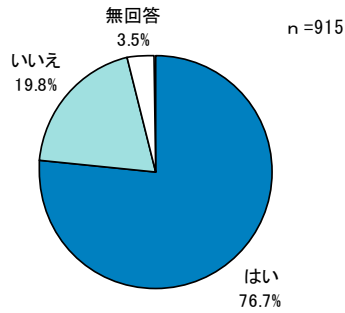
◆相談相手 * 相談相手は「家族」がおよそ6割

問 55 悩み事や心配事などでストレスを抱えたとき、気軽に相談できる相手は誰 (あるいはどこ) ですか。(あてはまるものすべてに〇)



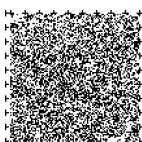
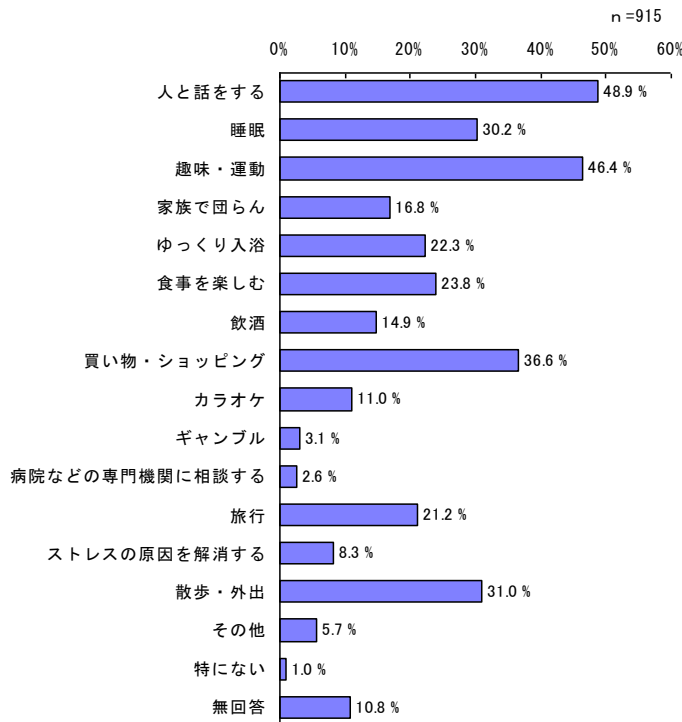
◆ストレス解消法 * “ストレス解消法がある” がおよそ77%

問 56 自分なりのストレス解消法がありますか。(どちらかに○)



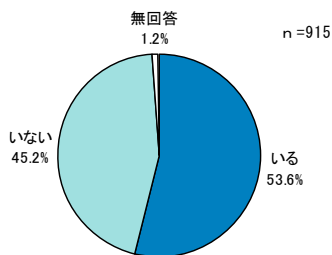
◆ストレス解消法の内容 * 「人と話をする」がおよそ半数

問 57 問 56 で「はい」と回答された方はストレス解消法としてどのようなことをしていますか。「いいえ」と回答された方は、今後、どのようなことをしたいですか。(あてはまるものすべてに○)



◆「かかりつけ医」の有無 * “かかりつけ医がいる”は過半数

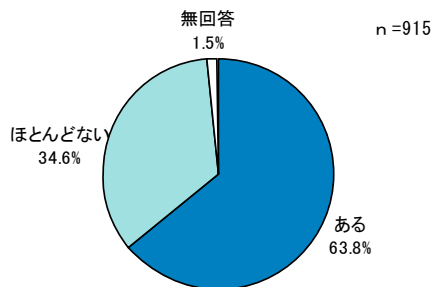
問 58 「かかりつけ医」がいますか。(どちらかに○)



《交流機会・日常生活について》

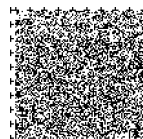
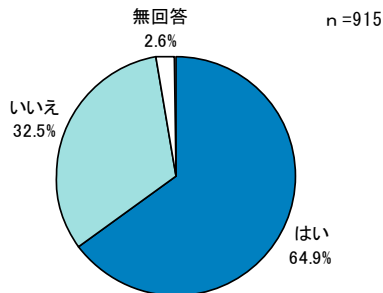
◆仕事以外で人と交流する機会 * “機会がある”が6割を超える

問 59 日頃、仕事以外で人と交流する機会（趣味、友人と会う、ボランティア、自治会活動など）がありますか。(どちらかに○)



◆日常生活が充実しているか * “充実している”が6割を超える

問 60 日常生活が充実していると感じていますか。(どちらかに○)

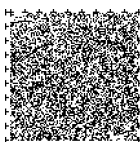
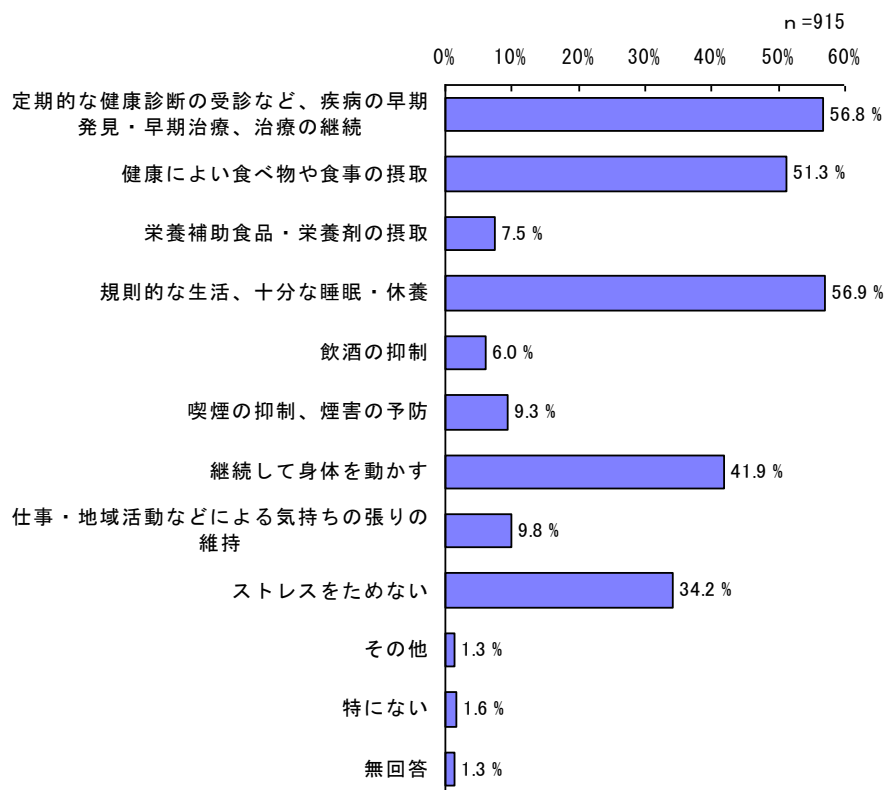


《今後の健康づくりについて》

◆健康づくりのために重点的に取組みたいこと

* 「規則的な生活、十分な睡眠・休養」が最も多い

問 61 今後、健康づくりのために重点的に取組みたい（継続も含む）のはどのようなことですか。
(あてはまるもの三つに〇)

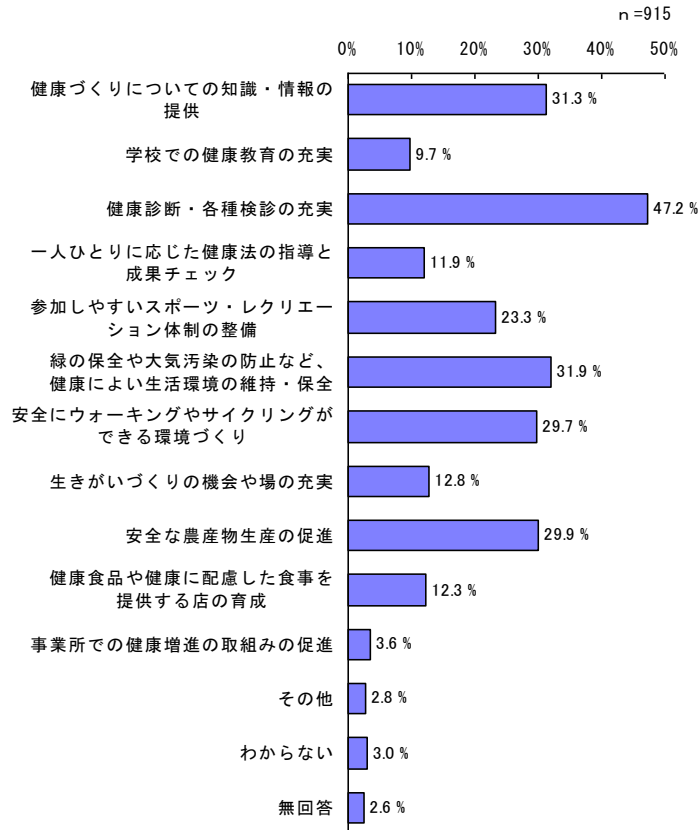


《市の取組について》

◆重点的に取組んでほしいこと

* 「健康診断・各種検診の充実」が最も多い

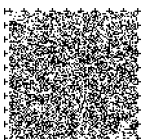
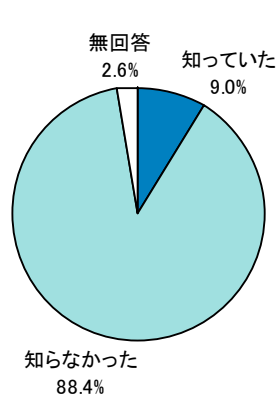
問 62 健康づくりのために、市が重点的に取組んでほしいことはなんでしょうか。(三つ以内に○)



◆「青梅市健康増進計画」について

* 「青梅市健康増進計画」を“知らなかった”がおよそ9割

問 63 平成17年度に「青梅市健康増進計画」が策定されたのは御存知でしたか。(どちらかに○)



資料7 パブリック・コメントについて

1 意見募集概要

- (1) 期間 平成22年2月15日(月)から平成22年3月1日(月)まで
- (2) 周知方法 広報、青梅市ホームページ、青梅市健康センターおよび各市民センター窓口での閲覧
- (3) 意見受付方法 郵送、持参、ファックス(いずれも健康課宛)、電子メール

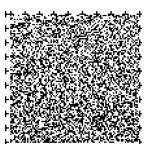
2 受付意見

提出者数 1人(課宛でのメール)

第4章 分野4 喫煙・飲酒への意見

■現状と課題(喫煙)掲載頁 P43

市民の意見	市の考え方
「受動喫煙が問題となりました。」と過去の事ではなく現在進行形の深刻な問題だ。表現を改めるよう強烈に求める。	受動喫煙については、過去の問題とは捉えていないことから、ご意見を踏まえて、表現を修正することとしました。
受動喫煙の現状認識が不十分。分煙・禁煙は実施されるようになったがとても十分とはいええず、WHO煙草規制枠組条例第2回加盟国会議の決議では屋外全面禁煙化、違反には罰則制定が定められたにもかかわらず現実には程遠い。 健康増進法第25条の定めも努力義務にとどまっているので、民事訴訟に訴えなければ(名古屋地裁判決)実現性に乏しい。第25条を機会に全面禁煙化を打ち出し「子供もお子様連れも安心してご来店ください。」とまでポスター掲示したチェーン店が手のひらを返したように混煙に戻った例もある。ほとんどのファミリーレストランも分煙は不完全であり、禁煙席での受動喫煙が避けられない。	分煙・禁煙の実施については、十分に実施されているとは考えていないことから、分煙・禁煙の推進に努め、事業者においても禁煙・分煙環境の整備や実施状況の表示をすることとしました。



■現状と課題（飲酒）掲載頁 P43

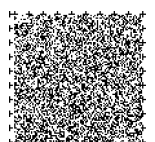
市民の意見	市の考え方
泥酔による暴力、嘔吐などの加害行為にふれるべきである。	ご意見として承りました。

■市民（個人・団体）にできること 掲載頁 P45

市民の意見	市の考え方
「歩きたばこはやめましょう。」 「条例で禁止されています。」を必ず入れること。	ご意見を踏まえ「青梅市ポイ捨ておよび飼い犬のふんの放置の防止ならびに路上喫煙の制限に関する条例」による推進をすることとしました。

■市の取り組み 掲載頁 P46

市民の意見	市の考え方
喫煙や飲酒が健康に及ぼす影響についての情報提供が不足である。受動喫煙の与える他者への悲劇的被害に関する情報を加えるべきだ。	受動喫煙による健康被害についての情報提供は、国および東京都でも受動喫煙が健康に悪影響を及ぼすことの情報提供を重要なことと位置付けております。 受動喫煙による健康被害については、引き続き情報の提供を推進していくこととしました。
分煙は拡散という物理現象を考えれば受動喫煙によるリスクを減らすのは現実不可能です。喫煙室のドアをあければ流れ込み、喫煙者の呼気からも吐き出され異常な吐き気に襲われます。禁煙あるのみです。喫煙者のことを考えるべきではありません。ナイフを振り回しているのと変わりません。	受動喫煙による健康被害の情報提供を引き続き実施し、禁煙・分煙の推進に努め、受動喫煙によるリスクを減らすこととしました。また、禁煙希望者の支援にも努めることとしました。
未成年者に煙草を売らないためには、自販機の禁止、全員の年齢確認以外にありません。最近の報道でも中高生違法喫煙者の相当の割合がTASPOの違法貸与によるなりすましによる購買であることがわかっています。	未成年者にたばこを売らないために、自動販売機の管理・監督、稼働時間の自主規制など未成年者にたばこや酒を「売らない・買わせない」の徹底を事業者が実施することとしました。また、未成年者の喫煙・飲酒の防止に努める取り組みも引き続き行うこととしました。



■事業者（企業・商店・医療機関）にできること P46

市民の意見	市の考え方
職場や飲食店などでの禁煙・分煙の整備は禁煙以外認めません。	国および東京都でも、多数の者が利用する公共的な空間は原則として全面禁煙であるべきと示しており、情報提供や禁煙希望者の支援に努めることとしました。

